

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	人間発達学部		
科目名称 [英語名称]	宗教学 [Study of Religion]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	111420	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1-4年次
教員氏名	長友 泰潤			学位授与の方針 との関連	DP1.(2) DP3.(4)		
授業概要	宗教と人間について考える。学生が積極的に授業参加できるように、グループ学習のシステムを導入し、学生が仏教やキリスト教などの宗教について、或いは、地域社会と仏教、神道の関わりなどの具体的事例研究を基に都城地区の寺院や神社の役割等についてテーマの一つを選び、図書館やインターネットを使いながら、資料研究を行い、それをプレゼンテーションソフトを使いながらまとめ上げ、発表をし、それに対する質疑応答、解説を行う。						
関連する科目	事前に倫理学を同時期に受講しておくことが望ましい。履修後は哲学を履修することが望ましい。						
授業の進め方と方法	15回の授業の前半4回は、パワーポイントによる発表の準備方法を教え、その間にグループ学習のメンバーの組み合わせを決め、その後、5回目から、グループ発表をし、質疑応答を通して、発表内容の相互理解を深め、またプレゼンテーションの技術を高めていく。						
授業計画	第1回 宗教とは何かについてわかりやすく解説する。 第2回 学生がグループを作り、図書館や情報処理室で、現代社会と宗教の関わりをテーマとして学習調査する。 第3回 グループ内で話し合い、テーマを絞り込んでいくと同時に、パワーポイントを使いプレゼンの内容を準備 第4回 それぞれのグループが選んだテーマが重ならないように調整し、発表の準備をする。 第5回 仏教(禅宗・日蓮宗・浄土真宗等)についての発表と解説 第6回 仏教(真言宗・時宗)についての発表と解説 第7回 キリスト教(カソリック)についての発表と解説 第8回 キリスト教(プロテスタント)についての発表と解説 第9回 イスラム教についての発表と解説 第10回 都城の寺院についての発表と解説 第11回 都城の神社についての発表と解説 第12回 カルト宗教についての発表と解説 第13回 アニミズムについての発表と解説 第14回 神話や伝説のなかの宗教観についての発表と解説 第15回 取り上げた事象を総括						
授業の到達目標	1.地域社会と仏教・神道の関わりに関心を持ち、宗教と日本文化、特に都城地域の寺院や神社の役割について理解する。 2.視野を広げて、現代世界における宗教の現状と役割について理解を深める。						
授業時間外の学修	予習としては、プレゼンテーションの準備のために、図書館で倫理・道徳関係の書籍を検索、読書し、必要な情報を集める。(60分程度) また、インターネットを活用し、関連する情報、資料を集め、検討を行う。以上の作業を続けながら、プレゼンテーションソフト(パワーポイント等)を使って、プレゼンの内容を充実させていく。(30分程度) 復習としては、他のグループの行ったプレゼンテーションの問題点、評価すべき点を検討する。(60分程度) その検討をもとに自分たちのプレゼンに活かすような工夫をする。(30分程度)						
課題に対するフィードバック	各グループの発表後、質疑応答の内容に即して、それぞれの発表内容について、解説し、内容の評価を行う。			評価方法	評価方法 1.プレゼンの発表内容・・・25点 2.プレゼンの仕方・・・25点 3.質疑応答へ参加度・・・50点		
テキスト	必要に応じて資料等を配布する。						
参考書	必要に応じて図書等を紹介する。						
備考							